

第2回実証研究連絡会 議事概要

日時 令和5年10月12日(木)

14:00～16:00

場所 県立図書館多目的ホール

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 県教委説明
- 4 協議・報告
- 5 その他
- 6 閉会

※発言そのままではなく、発言要旨としてまとめております。

〈議事概要〉

4 協議・報告

(1) 4市町からの進捗状況について

〈委員〉 玉野市では、学校関係者等からヒアリングを行っているが、具体的にはこれから方向性を検討していくという状況である。

〈委員〉 備前市も同様に学校関係者等との協議や指導者との交渉を行いながら、今後の進め方を内部で協議している段階であり、具体的な動きはこれからである。

〈委員〉 早島町では、農地の宅地化が進み、人口が増加局面にあるため、今後、生徒数も増えることが想定される。そのため、地域移行の形としては、これまで教員が行っていた部活動を地域の指導者が担う形でどう維持するかということ意識して取り組んでいるが、地域の団体等と交渉する際、事故や怪我があったときの責任の所在が課題となることが多い。

また、8月の終わりに選挙があり首長が変わったため、現在、各課において新首長への行政説明を行い、これから予算の優先順位を決めることになるが、担当課としては、部活動の地域移行に向けて、指導者のための財源を確保したいと思っている。財源の裏付けがあつて初めて、責任ある指導がお願いできるというイメージを持っているが、いずれもまだ担当課レベルであり、具体的にはこれからである。

〈委員〉 和気町では、町内にある総合型スポーツクラブやスポーツ少年団を受け皿として、令和7年度末までのグランドデザインを作成し、それに基づいた年度ごとの取組を進めている。

町民全体への説明としては、まず本年3月2日の議会全員協議会で、地域移行は「まちづくり」の観点から部局横断的に取り組んでいきたいということを説明した。また、8月には、町の広報誌でも町民向けに周知しており、今後は、実際の活動の様子を紹介した記事についても掲載していきたい。

教員・保護者・生徒に対しては、夏休みが始まるタイミングで、総合型クラブでできる活動を周知するチラシを作成し、小学1年生から中学3年生まで、全ての児童生徒に配布した。(残念ながらチラシ配布後に目立って参加者が伸びたわけではない。)中学生だけではなく、これから中学生になる児童に対しても、どんな活動ができるか、それぞれのクラブのスポーツ・

文化種目を紹介する動画を今後作成し、入学説明会や、PTA 総会等で周知する機会を設けたい。

受益者負担については、今年度は、担当課としては、クラブに参加する生徒の会費は、一旦は会費としてクラブに支払うものの、町の予算から同額を補助金で還付することを検討しており、12月補正に計上したい。

具体的な活動では、ソフトテニスクラブが最も活発であり、平日、休日とも活動している。競技力向上に特化していることが特徴であり、中学校での部活動が終わった後に参加をする生徒が多い。当クラブの指導者は、今年度から佐伯中学校の部活動指導員も担っており学校とクラブの連携強化の役割も果たしている。

二つ目は、バスケットクラブである。こちらは、逆に、指導者はおらず、大人も子どもも一緒にバスケットボールを楽しむ活動をしていることが特徴である。クラブの構成員は移住者が多く、移住者にとってのコミュニティにもなっている。

三つ目は、中学校には部活動のないバドミントンクラブであり、今年度新規にクラブが立ち上げられた。楽しむことが中心のサークル活動、スキルを磨く教室活動という二つのクラブを作っているが、参加している中学生からはサークル活動の方が人気ようだ。そういった、参加者のニーズも踏まえて、活動の形態も柔軟に見直していくことが必要ではないかと考えている。

また、剣道スポーツ少年団は、小学生から中学生を対象として活動しているが、この8月から、土曜日の部活動は全てこちらに移行し、唯一、休日の地域移行が完了している。指導者は有資格者を中心に4名から6名、大学生も参加している。

検討する中で、うまくいかなかった種目もある。野球は佐伯中・和気中合わせても三、四人しか部員がおらず、学校単位ではなく地域単位でならということでも検討をしてみたが、地域全体でも活動に必要な人数が集められなかった。町単独でクラブを作ることに限界を感じており、他の自治体との連携も考えていく必要がある。

また、和気中のサッカー一部は人気があるようなので、現在クラブにはないサッカーについても創設をすることや、クラブにもスポーツ少年団にも属していない柔道の団体にも声をかけることなど、幅広く検討しているところである。

文化部については、吹奏楽の地域移行が一番難しいというのが共通の課題だと思うが、和気町では11月に総合型スポーツクラブ内に吹奏楽クラブを立ち上げる予定である。小学5年生以

上なら誰でも参加できるとしているが、保護者同伴であれば年齢制限はなく、楽器の経験や所持も問わない。指導者は楽器経験者3人である。

今回、総合型クラブである和気クラブに元々あった種目については比較的容易に地域移行の受け皿とできたが、吹奏楽のように新しく作るに当たっては気をつけたことが四つある。

まず、どんな方をコアメンバーにするか。部活動の地域移行とは、「まちづくり」であることを理解してくれる方を住民の中から発掘した。吹奏楽の場合は、楽器経験があり、かつ、そうした理念に共感してもらえる方を町民から探した。3名のうち1名は隣の備前市の住民の方であるが、2名は地域おこし協力隊員（中高の音楽免許所持）、元協力隊員といった、クリエイティブな発想を持つことができる方を選ぶことができた。

次に気をつけたことが、学校関係者の理解である。和気中、佐伯中は学校規模も違うが、吹奏楽部の演奏スタイルや部の運営方針も全く違う。2校の顧問の教員に対して、このクラブがどういった狙いを持って、どういった活動をしていくかということを手帳に説明する機会を設けた。地域移行自体に納得されない教員もいたが、学校の部活動の妨げになるわけではないことや、将来的な見通しなど丁寧に対話を続けている。

三つ目が、指導者の確保である。総合型クラブの理事長によると、「中学生を指導する」となると地域の方にはハードルが高いと受け止められてしまう。一緒に楽しみながら、アドバイスできることがあれば助言するというスタンスがよい。結果的に指導することはあっても、最初から指導者を探していますという言い方をしないのが良かったのではないかと考えている。

最後に、メンバー間の意見のすり合わせは密に行った。例えば、意見交換の中で、「誰でも参加できる吹奏楽クラブ」となると、楽器と楽譜の準備が大変だという意見が出た。ニーズにどこまで応えるか、メンバー間ですり合わせをし、初回の11月5日は、簡単な楽譜を用意して、楽器も中学校から借りて、準備をしていきたいと思っている。

楽器については、佐伯中の使っていない楽器を借りることとしている。和気体育館を活動場所としているため、そこに楽器も置かせてもらう予定。コアメンバーの方が、和気閑谷学校の支援員もされており、今後、楽器については、県立学校との連携についても検討できないかと考えている。

生徒の輸送手段については、検討委員会の中で、交通手段が必要であるという課題が挙げられた。ただ、輸送用のバスを借りるには、任意団体である和気クラブでは契約ができないため、

今年度、和気クラブの一般社団法人化を検討しているところである。具体的にいつから運行できるかはこれから検討していく必要があるが、地域に根差したクラブの運営を行うのであれば、バスの運行は課題解決の一つになると考えている。

このように、全ての活動が順調というわけではないが、徐々に活動が始まってきている。また、指導者の資質向上に向けた取り組みとして、11月26日に環太平洋大学の先生3名に、体罰ハラスメント防止、中学生期のトレーニング、特別支援の視点を踏まえたスポーツ指導の三つのテーマで講演をしていく予定である。早島町、備前市、玉野市の方には先日情報提供させていただき、近隣の自治体にも参加を呼びかけているところである。

〈委員〉 和気町はよい取組をされている。進捗が思わしくない市町は、その原因を聞かせただけだと大事な課題が含まれている場合があるがいかがか。

〈委員〉 これからスピード感をもって取り組む必要があると考えている。

〈委員〉 和気町では、スポーツと文化それぞれ担当は異なるが、学校教育課と社会教育課が一緒に取組んでいる。担当部署が同じ庁舎内にないため、オンライン会議と Google のスプレッドシートを活用して、情報を密に共有している。クラブの理事長とも週に1回、オンラインで定例会を持ち、課題を共有している。

〈委員〉 和気町の取組は、和気クラブが一般社団法人化することや、クラブ内に新しい種目を立ち上げることなど、かなりスピーディーな動きができており、参考にできるものだ。
地域移行は、どこかの課あるいは職員が頑張るのではなく、一緒に動いてくれる仲間が必要であり、地元にしつかりした総合型クラブがあるというのは和気町の強みだ。移行後は、自治体の担当者が運営を担うのではなく、地域で取り組まなければならない。玉野市も地域との連携がもっと取れると楽になると思う。

〈委員〉 備前市は地域移行課の職員は他課との兼務でなかなか時間が取れない上に、昨年度までの担当者が全ていなくなってしまう、改めて一から取りかかっている状況である。

- 〈委員〉 備前市は昨年10月に検討委員会が開催され、わたしも出席した。その後、検討委員会はどうなっているのか。わたし以外の構成員も疑問に思っているのではないか。昨年の検討委員会では、備前のサッカークラブ連合やアーチェリーの方など、地域側も前向きな様子だった。早急にリスタートすべきと思う。早島町は、首長交代もあって、これから予算説明、行政説明という段階だが、指導者確保のために、町が指導者謝金を支払うイメージでいるか。
- 〈委員〉 具体的にはまだ検討中である。部活動の運営を任せられる総合型クラブがあれば委託料という可能性もあるが、早島町にはまだ総合型クラブがない。
- 〈委員〉 早島町は、総合型を作ると言ってから、4、5年は経っている。
- 〈委員〉 総合型クラブと名前のついた活動はあったが、実態は預かり保育のようになっており、本来の趣旨とは異なっていたため、活動は休止中である。本来の総合型の立ち上げができないか様々な検討をしているが、年度内にとというのは厳しい状況である。
- 〈委員〉 地域移行の受け皿になりうる総合型の立ち上げの目処がつけば、かなり前進するのではないか。スポーツ庁では総合型クラブだけではなく、民間事業者も受け皿になりうると言っている。地域移行をきっかけにこれまでなかなか進まなかった総合型クラブの創設、あるいは民間事業者との連携のような形で、早島町の方が大人から子どもまで一緒に楽しむような場所ができるとよい。
- 〈委員〉 総合型とは別に、吹奏楽の方は社会人の吹奏楽の団体と交渉しているが、やはり、中学生を指導する責任の重さがハードルとなっている。しかし、吹奏楽を始めて1、2年の子どもにとっては、長年演奏してきた大人の横で1時間でも一緒に演奏するだけで、十分に良い影響がある。責任を過度に感じてもらうのではなく、自分たちが楽しく吹奏楽に取り組む姿を見せることが大切だと訴え、前向きな検討を促していきたい。責任の重さに尻込みしがちなのは若い方で、50代60代の方は比較的理解がある。そうした、子育て経験のある方に協力をお願いするとよいかもしれないと感じている。

〈地域移行支援

アドバイザー〉

総合型の和気クラブは、地域移行をきっかけにバージョンアップし、地域にとってなくてはならないクラブになって欲しい。総合型には二種類あり、和気クラブのように、クラブ自体が自身で様々な種目を実施していくものと、法人格を持つ団体が運営を請け負うものがある。例えば、清音スポーツクラブは夢テラスという法人が運営している。しかし、クラブを運営する法人が施設等の指定管理を取ってくると、指定管理業務で手いっぱいになってしまうというケースも聞く。

早島町の場合、総合型クラブもよいが、例えば、スポーツ振興財団等を作り、その中に中学生のクラブを作る方法もあるのではないか。全国には様々な例があるため、参考にするとよいのでは。

〈県中体連より
※事務局代読〉

本年度から地域スポーツ団体等が参加した大会運営を行っているが、地域によって学校に部活動がない競技で参加することができている生徒もいた半面、県中体連・地区中体連・専門部の事務負担が増大したことや、今後クラブチームが大会の上位を占めたとしても、教員が大会運営をするのかという課題が浮き彫りになった。今後、クラブチームがスポーツ庁のガイドラインを遵守しているかどうかなど、対応について、教育委員会とスポーツ協会との連携を進めていきたい。地域移行の見通しや国の予算がどうなるか不安も感じている。

(2) 情報共有 ※情報共有後、全体での発言

〈委員〉

今後、まず、地域にあるスポーツクラブ等の種目を洗い出し、その中で中学生の受け入れが可能なところから着手する。合わせて、ロードマップの作成や検討委員会等の開催について早急に取り組みたい。

〈委員〉

様々な課題があり、全てを一度に地域移行することはできないので、子どものことを第一に考えて、これからなるべく早期に実施していきたい。

〈委員〉

首長や議会、また、財政部局の職員に対しても、まず、地域移行の理念の部分を丁寧に説明していきたい。地域移行を進めることが町の子どもたちにとっていかに有益であるか、学校教育と社会教育の相乗効果を出していくに当たって非常に重要な事業になること、そのあたりの説明をしっかりと、

〈委員〉

取組について評価いただいて大変ありがたい。

保護者の声を聞いているかという質問があったが、保護者アンケートは取っていない。反対だという意見が出たとしても、やめるわけにはいかない事業であり、丁寧に説明することが必要だと考えている。

ただ、当事者である子どもの声は聞いていきたい。過渡期にある小6、中1の子どもたちに、どんなことをやってみたいか意見を聞いてみたいと考えている。新しいことを始めるのは大変だが、やってみないと何もわからないので、引き続き取り組みを進めていきたい。

5 その他

質問等特になし

6 閉会